

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションでの日本産水産物プロモーション(トリニダード・トバゴ)

開催日: 令和7年3月14日

場 所: 在トリニダード・トバゴ大使公邸

主 催: 在トリニダード・トバゴ大使館

【概要】

- 3月14日に在トリニダード・トバゴ大使館が開催した天皇誕生日祝賀レセプションにて、日本酒コーナーに隣接して日本産水産物食品を使用した料理コーナーを設け、日本産のブリを串焼き及び刺身、ホタテをフライでそれぞれ提供した。料理コーナーの壁には北海道漁業協同組合連合会から提供を受けたホタテのポスター及び鹿児島県東町漁業協同組合から提供を受けた「ブリ王」のポスターを展示した。料理の提供に加え、ホタテとブリの生産方法、栄養価及び安全性に関するパンフレットを配布するとともに、来客からの質問への回答並びに日本産水産物の説明を行った。
- ブリはホタテは料理コーナーの前は大勢の方が立ち寄り、中には複数回訪れる方もいた。特にブリに関しては刺身の評判がよく日本食を食べ慣れない方にも高い評価を得られた。ブリ特有の脂ののりが当地の方々にも評価された。
- 会場内のTVモニターにて大阪・関西万博の機運醸成を目的に、関連映像を放映した。

在トリニダード・トバゴ大使館



水産物を使った料理セクションには日本から取り寄せたポスター及び作成したパンフレットを用いて安全性及びPRを実施



250名以上の参加者があり、水産物コーナーは日本酒コーナーと隣接させ、館員は法被を着用し料理の提供と説明を行った。来訪者は食を通じた日本文化を堪能した。



現地報道ぶり

日本の高品質な養殖生産物を用いたブリのグリルと刺身、ホタテのフライが日本各地の酒とともに提供され、ゲストを持てなした。



ブリはズッキーニとともに串焼きで提供



ホタテはフライ、ブリは刺身で提供。刺身の評判が高く、当地での販売の可能性が示唆された。